

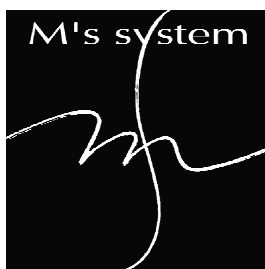
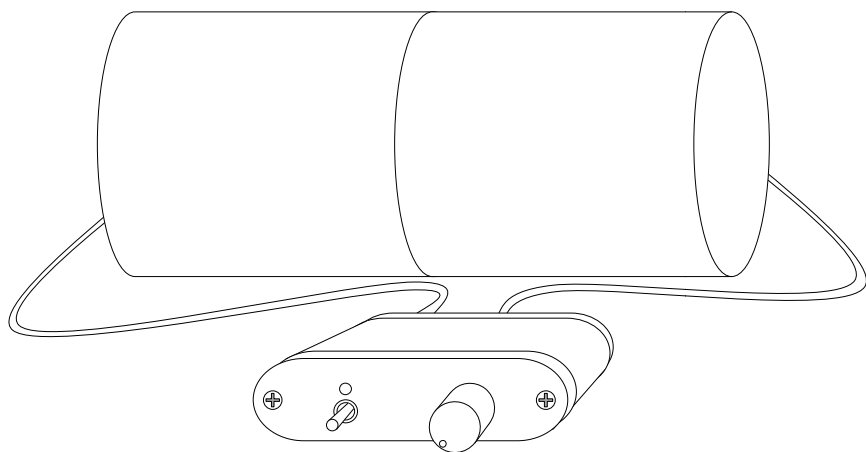
M's system

エムズシステム

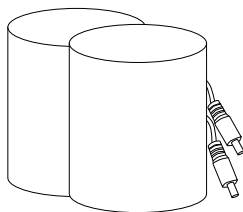
MTVS

エムズ テレビ スピーカー

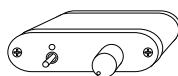
取扱説明書



内容物



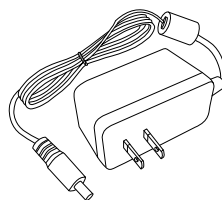
- スピーカー本体 2本
- 取扱説明書(本紙)



- アンプ本体



- ステレオミニケーブル
- 保証書

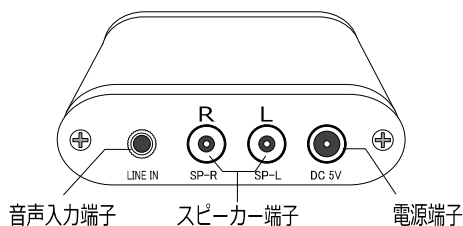
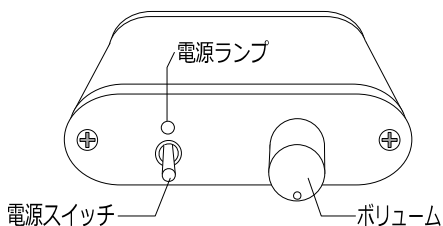


- ACアダプター

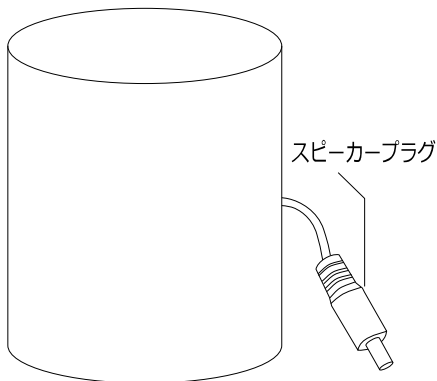
各部の名称と働き

アンプ[前面]

アンプ[背面]

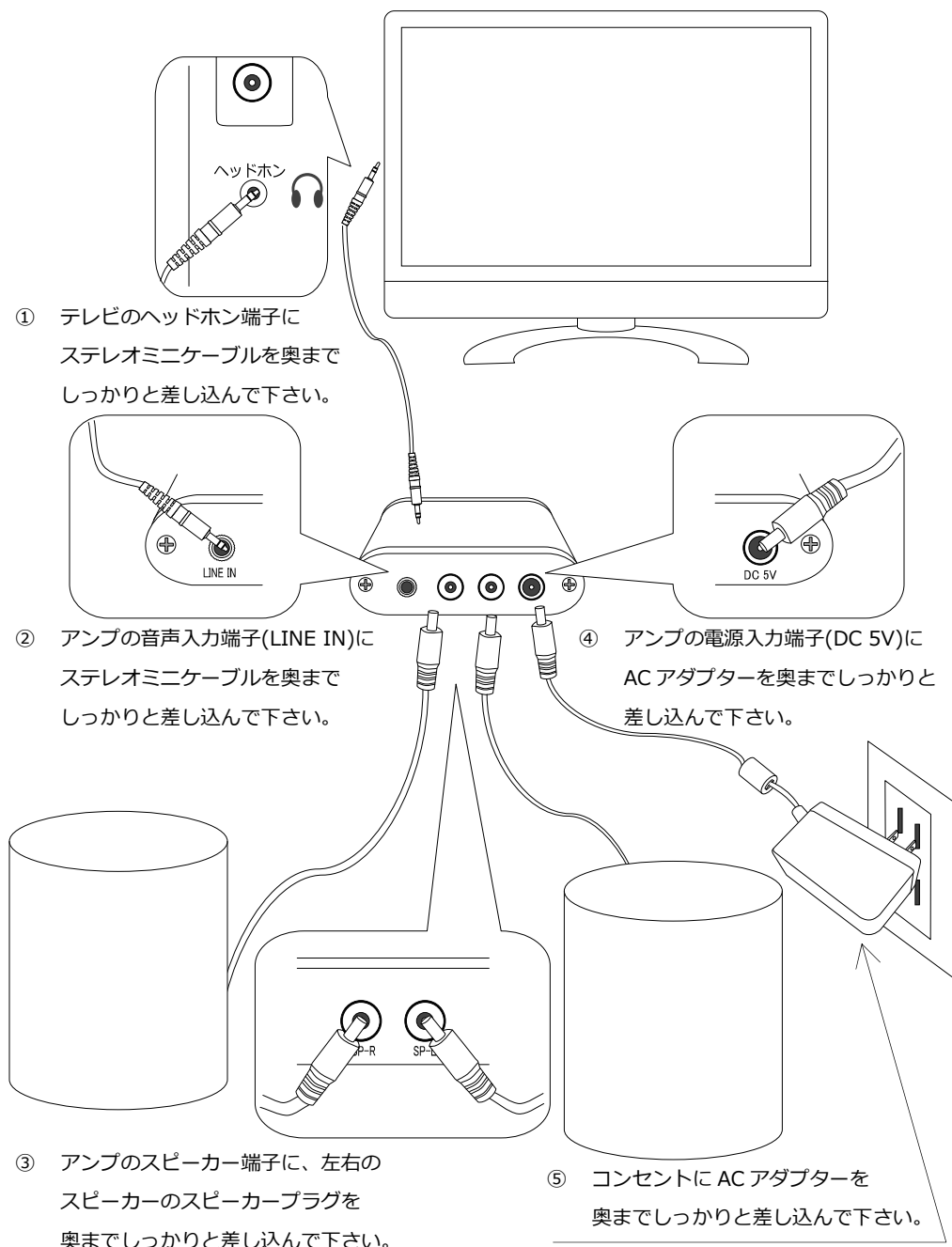


スピーカー(左右共通)



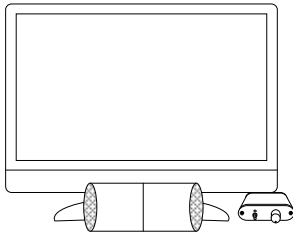
電源スイッチ	上で ON / 下で OFF
電源ランプ	ON で点灯
ボリューム	ボリュームの調整をします。 右に回すと音量が大きくなります。
音声入力端子	付属のステレオミニケーブルで テレビのヘッドホン端子に接続 します。
スピーカー端子	スピーカープラグを接続します。 右に設置するスピーカーを R(右)側 左に設置するスピーカーを L(左)側 に、それぞれ接続します。
電源端子	AC アダプターを接続します。
スピーカープラグ	アンプのスピーカー端子に接続 します。

接続方法

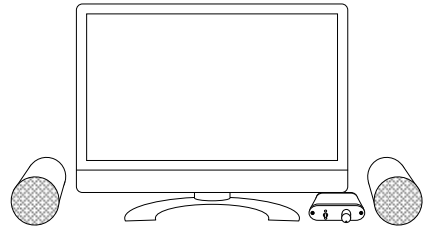


置き方

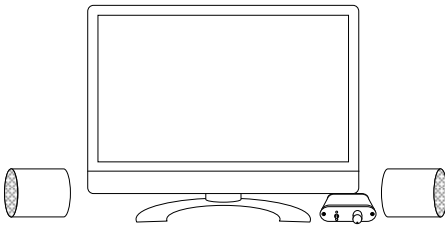
環境に合わせて、自由自在に設置が可能です。お好みの置き方をお試しください。



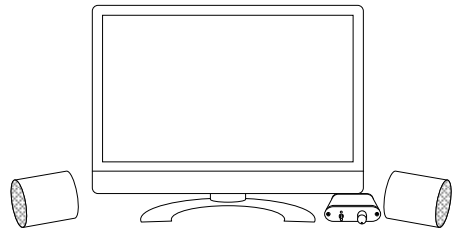
中央で一体型風に



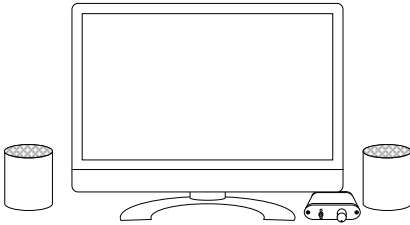
前向き



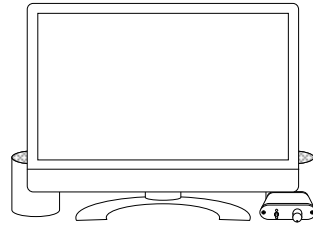
横向き



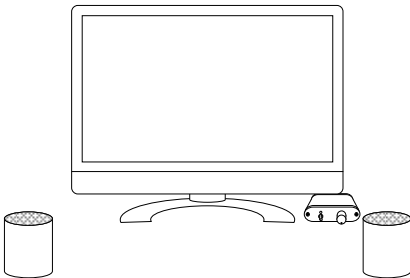
角度を付けて



上向き



後ろに



手前に

使い方

【 接続と設定 】

- ① **接続方法** (P2)の通りにテレビと MTVS(エムズシステムテレビスピーカー)を接続します。 テレビ・アンプともに電源を OFF にして接続してください。
- ② テレビ、アンプの電源を ON にします。
- ③ テレビのボリュームを一旦「0(ゼロ)」に、アンプのボリュームを一旦「12時」辺りに設定します。
- ④ テレビのボリュームを徐々にあげて、好みの音量に設定します。
- ⑤ 左右のスピーカーをお好みの場所に設置します。

置き方 (P3)を参考に、様々な置き方をお試しください。

【 アンプ電源の ON/OFF について 】 ※お守り頂くことで、より安全にご使用いただけます。

AC アダプターがしっかりと奥まで入っているか確認下さい。

AC アダプターの差込みをしっかりと接続しないで長時間使用すると、IC が破損しスピーカーのコーン紙を焦がす危険性があります。

オーディオケーブルの接続も必ず奥まできちんと差し込んでください。

安全にお使いいただくための絶対条件です。

◆電源を ON にする時

- ① ボリュームが最小 (MINI 一番左に回りきっている状態) になっているかどうか確認下さい。
- ② 電源スイッチが OFF(下側)になっているかどうか確認下さい。
- ③ AC アダプターをしっかりと接続してください。
- ④ 電源スイッチを ON(上側)にして下さい。
- ⑤ 小さな音量でもしっかり広がりますので、テレビやプレーヤーの音量を適音に設定してお楽しみください。
- ⑥ アンプのボリュームを少しずつ右へ回し、最適な音量でお楽しみください。
テレビの機種によりますが、標準的なアンプのボリュームの目安は 12 時～3 時辺りです。

◆長時間ご使用にならない時はアンプの電源を OFF にしてください。

- ① ボリュームを最小(MINI 一番左に回りきっている状態)の位置へ戻して下さい。
- ② テレビやプレーヤーの電源を OFF にします。
- ③ 電源スイッチを OFF(下側)にして下さい。

※ 長時間ご使用にならない場合は、コンセントから AC アダプターを抜いていただくことで落雷などによる予期せぬサージ電流(瞬間的な大電流)を防ぐことができます。

使用上の注意

- ・ ヘッドホン端子に接続することで、テレビのリモコンでの音量調整が可能です。
- ・ テレビの機種によって、ヘッドホン端子からの出力が極端に小さなものもあります。その際は、MTVSのアンプのボリュームを上げて調整してください。
- ・ ヘッドホン端子からの出力は、安全性のためにあらかじめテレビのスピーカーの音量よりも低く設定されています。MTVSでお使いになる際は、アンプのボリュームを12時辺りに設定してから、その後にリモコンで適音になる音量に設定してください。
- ・ ヘッドホンでテレビを視聴する際には、安全の為ヘッドホン用に必ず音量を一度下げたから、徐々に音量を上げて頂くよう、お願い致します。
- ・ ご使用中に、音が割れる・歪みが大きく出る・異臭がする等、何らかの異常を感じた場合は、すぐに使用を中止してサポートセンター(P6)までご連絡ください。
- ・ アンプの電源がONの状態、オーディオケーブルやスピーカー、ACアダプターの抜き差しを行わないで下さい。
- ・ 付属のACアダプター以外は、ご使用にならないでください。
- ・ ACアダプターのコンセントへの抜き差しは、濡れた手で行わないでください。
- ・ 本製品を分解しないでください。
- ・ アンプの電源がONの状態、外出や他の場所への長時間の移動はお止めください。
- ・ 必要以上にボリュームを上げて、大きな音を出さないよう、ご注意ください。
- ・ DVDやBlu-Rayの再生時は、ボリュームが大きく設定される事が多いので、再生後には、一度音量を下げてからテレビの音声に切り替えるなど、ボリュームの設定にお気を付けください。
- ・ ケーブルを抜く時は、プラグ部分を持って抜き差ししてください。ケーブルを引っ張らないようにしてください。

トラブルシューティング

症状	原因	対応
電源が入らない	ACアダプターが正しく接続されていない。	ACアダプターを正しく接続してください。
音が出ない	ステレオミニケーブルが正しく接続されていない。	ステレオミニケーブルを正しく接続してください。
	スピーカーが正しく接続されていない。	スピーカーを正しく接続してください。
	テレビのヘッドホン設定が正しく設定されていない。	テレビのヘッドホン設定を正しく設定してください。
	テレビがミュート(消音)になっている。	テレビのミュート(消音)を解除してください。
音がひずむ	アンプのボリュームが最少になっている。	アンプのボリュームをご調整ください。
	音量を上げすぎている。	アンプのボリュームをご調整ください。

※ こちらの表で症状が改善されなかった場合は、サポートセンターまでご連絡ください。

仕様

アンプ	
サイズ	25 × 80 × 85mm(つまみ含む)
重さ	102g
実用最大出力	2W × 2
入力端子	ステレオミニジャック(Φ3.5)
電源	入力： 100V～240V 出力： 5V 2.5A

スピーカー	
サイズ	90φ × 110mm
重さ	394g × 2個
最低共振周波数	160Hz
再生周波数帯域	fo～20kHz
インピーダンス	4Ω



警告



電源プラグを
コンセント
から抜く

万一異常が発生したら、電源プラグをすぐに抜く

- 煙や異臭、異音が出たとき。
- 落としたり、破損したとき。
- 正常に動作しない。
- 電源コードやプラグに傷がある。
- 電源コードに異常や熱い部分がある。
- 機器内部に水や金属類、燃えやすいものが入ったとき。
- 電源プラグの先端に埃や金属物が付着しているとき。



必ず実施

電源ケーブルは大切に。
ご使用は正しい電圧で。



接触禁止

雷が鳴りだしたら電源プラグに触れない。



水ぬれ禁止

内部に水などの液体や異物をいれない。
水がかかるような場所では使わない。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。



分解禁止

ねじを外したり、分解や改造したりしない。



禁止

長時間、音が歪んだ状態で再生しない。



注意



禁止

この機器に乗ったりぶら下がったりしない。



禁止

ベンジン・シンナー・クレンザーなどの揮発性薬品で拭かない。



必ず実施

電源を入れる前には音量を最小にする。



禁止

はじめから音量を上げすぎない。



禁止

この製品は一般屋内用器具です。落下、焼損、火傷、火災、感電、腐食、変形などの原因となる場所で使用しない。



電源プラグを
コンセント
から抜く

移動させる時や、お手入れの時。長時間の外出・旅行の時。

サポートセンター

取扱い方法、製品についての修理・サービスのご相談をお受けいたしております。

営業時間： AM 10:00 ~ PM 6:00 (休休日：水曜)

E-mail : support@mssystem.co.jp

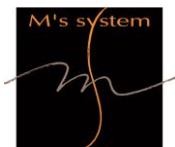
TEL : 03-5542-7432

FAX 専用(フリーダイヤル) : 0120-357-767

ホームページ : <http://www.mssystem.co.jp/>

「故障かな？」と思ったら : http://mssystem.co.jp/about_repair.html

(ホームページ一番下の「修理・メンテナンス」からどうぞ)



MTVS をご使用いただくにあたって 必ずお読みください。

【ヘッドホン端子への接続について】

- ・ヘッドホン端子に接続することで、テレビのリモコンでの音量調整が可能です。
 - ・テレビの機種によって、ヘッドホン端子からの出力が極端に小さなものもあります。その際は、MTVS のアンプのボリュームを適音に上げてご調整ください。
(テレビ内蔵のスピーカーのボリュームと、ヘッドホン端子のボリューム設定は、それぞれ別々の独立した値のため相互の関連性はありません。)
 - ・ヘッドホン端子からの出力は、安全性の為に、あらかじめテレビのスピーカーの音量よりも低く設定されています。MTVS でお使いになる際は、アンプのボリュームを 12 時辺りに設定してから、その後にリモコンで MAX 値の 8 割程度を目安に、適音になる音量に設定してください。
 - ・ヘッドホンでテレビを視聴する際には、安全の為ヘッドホン用に必ず音量を一度下げてから徐々に音量を上げて頂くよう、お願い致します。
 - ・さらに音声向上のために、アナログ音声出力端子が搭載されているテレビもございます。ヘッドホン端子以外に、アナログ音声出力端子(モニター音声出力)との接続もできますので、お好みでお試しく下さいませ。(詳しくは、テレビの取扱説明書をご参照ください。)
- ※ アナログ音声出力端子をご使用の場合は、テレビ側の設定が必要になる場合がございます。テレビの取扱説明書の「オーディオ機器で音声を楽しむ」、「外部端子設定」などの項目をご参照いただき、テレビ内蔵のスピーカーから、音を出さない設定にしてご使用くださいませ。
- ※ アナログ音声出力端子の形状が、付属のステレオミニケーブルに対応していない場合もございます。その場合は、対応可能なオーディオケーブルを別途ご用意くださいませ。

付属のステレオミニケーブルをご使用いただけます。



端子の名称は、テレビの機種によって異なる場合があります。

対応可能なケーブルを別途ご用意くださいませ。



片側が赤白の端子に分かれているオーディオケーブルをご用意くださいませ。

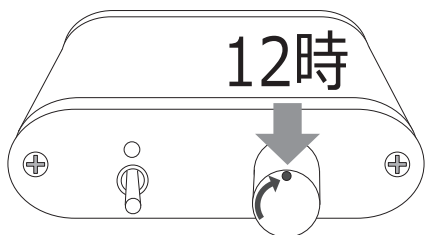
※必ずお読みください。

【MTVS 音量設定ガイド】



テレビとMTVSの接続が完了したら、下記の手順にしたがって音量をご設定ください。

①



MTVS アンプのボリュームつまみを右側へ回して

「12時」くらいにご設定ください。

②



テレビのリモコンで、テレビのボリュームを徐々に上げて、聞きとりやすい適音にご調整ください。

イヤホン(ヘッドホン)端子の出力はとても小さいため

「最大音量の8割」程度まで上げていただくのが標準です。

イヤホン(ヘッドホン)は、耳の安全を守るため、イヤホン(ヘッドホン)端子から出る音は控えめにつくられている場合があります。(テレビの機種によって異なります。)

『MTVS』とイヤホン(ヘッドホン)端子をおつなぎの際は、テレビ側の音量は最大音量の「8割」まで上げていただくことが多いですが安心してお使いいただけます。

こちらから動画でのご案内をご覧ください ▶

お手持ちのスマートフォンから、QRコードを読み込んでください。

